

# 見つけてみて。読んでみたい本、行ってみたい店。

その他の選書は、館内チラシや図書館サイトでご覧いただけます。

## ヨシダグループ

### ピッツァぼうや（ウィリアム・スタイング）

三男お気に入りの絵本。退屈な雨の日。ご機嫌斜めのピートを楽しませるために、お父さんがピートにある食べ物を作ります。読み聞かせながら息子に同じ物を作ると大喜び。何度もせがまれた思い出の絵本です。



### 十六歳のオリザの未だかつてためしのない勇気が到達した最後の点と、

到達し得た極限とを明らかにして、上々の守備にいたった世界一周自転車旅行の冒険をするす本（平田オリザ）

十六歳で自転車で世界一周???まじかよ!!!

## 三毛猫雑貨店



### これから猫を飼う人に伝えたい11のこと（仁尾 智）

短歌とエッセイとかわいいイラストとが11篇。猫を飼うとはどういうことなのか、31文字の短歌の中に全てが詰まっています。これから猫を飼う人にはぜひ読んでほしい、そしてもう飼っている人には泣けちゃう1冊。

発酵メスバイス食堂



### マカン・マラン（古内一絵）

ちょっと疲れた時に読むとほっこりする本。

ちょっとお腹が空いてきちゃうところが難点w



### 哀愁の町に霧が降るのだ（椎名 誠）

読書好きになるきっかけになった一冊です。



### 僕の人生には事件が起きない（岩井 勇氣）

平凡な日常でも、自分次第で楽しくなると感じさせてくれます。

ラジオのトークも大好きです。

### 私の絵日記（藤原 マキ）

つげ義春ファンの夫の本棚にあった本です。子育て真っ最中の時に読みハマりました。つげさんの病気や貧乏な生活、夫婦喧嘩・色々な出来事を抱えながら一人息子を育てていく日常を描いた絵日記。イラストも味わいがあり、マキさんの文章もじわっとくる描写で好きです。最後、家族3人で河川敷に行くページに涙しました。当時私は、1才と2才の年子を育てている最中で、子育てに疲れ果てていた頃、幸せってなんだろうとあらためて考えさせられた1冊です。

### 田舎のパン屋が見つけた「腐る経済」（渡邊格）

今思えば若い、きらきらとした20代。友人といえる楽しい時間から離れ一人になると、ぼんやりと浮かんでくる「これからどうやって生きていくか?」という問いは、逃れられない問題として心の中にいつもあった。

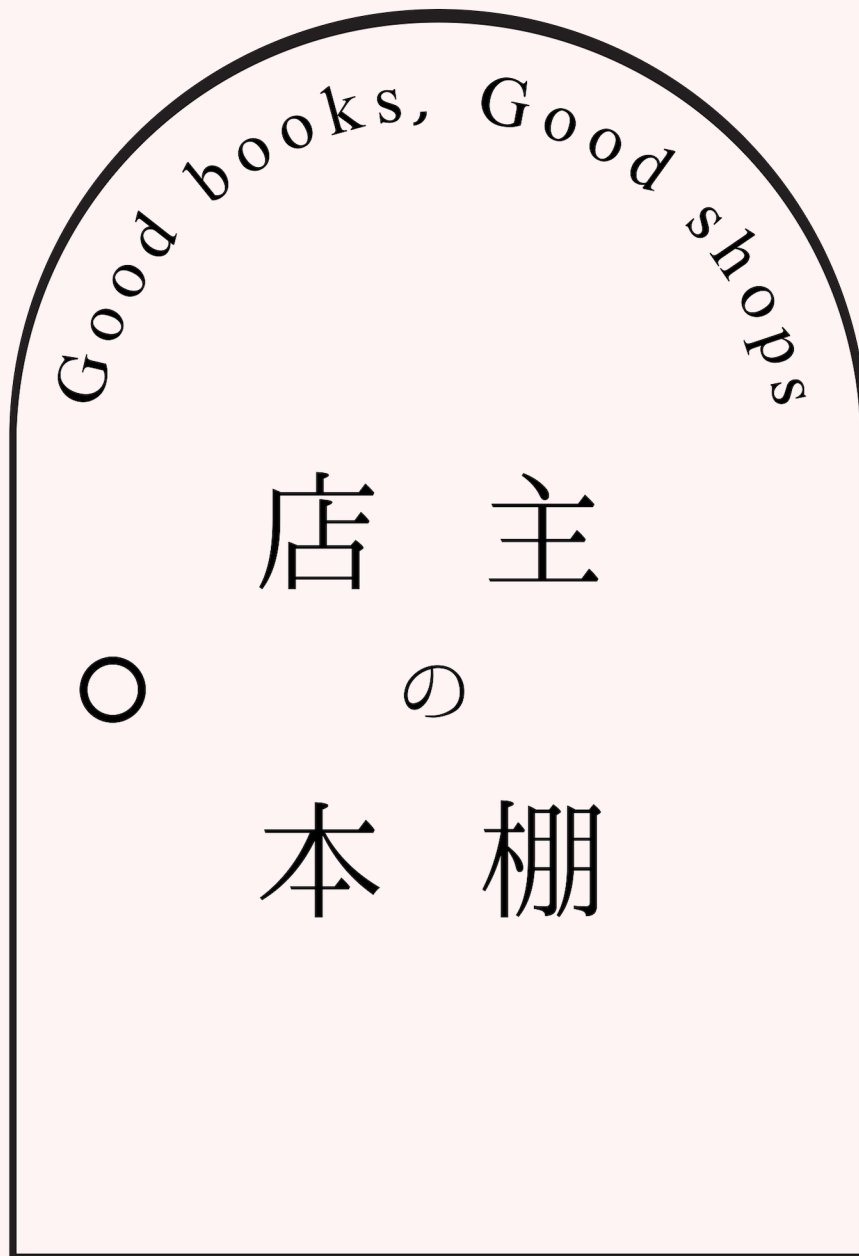
「そもそも」として、自分にとって豊かさとは何なのだろう?生きづらさ、不安や(固定)強迫観念はどこから来るのだろうか?そのための参考書として。

## 珈琲商店 ハト

## 「店主の本棚」Xアカウントひっそり開始。

お店や本の紹介をしています。店主さんからの参加希望も受付中です!





市川市の店主さんが選んだ本をご紹介します

## 総集編

これまでの8つの店の店主さんに  
本をご紹介します。合計なんと95冊！

その中から「店主の本棚」企画者が  
実際に読んでみた1冊を振り返ります。